

人口動態総覧

	実 数			率 注(1)	
	令和5年	令和4年	対前年増減	令和5年	令和4年
出 生	10,352	11,172	△ 820	5.3	5.7
男	5,417	5,857	△ 440	5.9	6.4
女	4,935	5,315	△ 380	4.7	5.0
死 亡	23,843	23,561	282	12.1	11.9
男	11,731	11,641	90	12.8	12.7
女	12,112	11,920	192	11.5	11.3
(再 掲)					
乳児死亡	18	27	△ 9	1.7	2.4
新生児死亡	7	14	△ 7	0.7	1.3
自 然 増 加	△ 13,491	△ 12,389	△ 1,102	△ 6.8	△ 6.3
死 産	274	275	△ 1	25.8	24.0
自然死産	105	107	△ 2	9.9	9.3
人工死産	169	168	1	15.9	14.7
周 産 期 死 亡	38	39	△ 1	3.7	3.5
妊娠満22週以後の死産	33	28	5	3.2	2.5
早期新生児死亡	5	11	△ 6	0.5	1.0
婚 姻	7,908	8,292	△ 384	4.0	4.2
離 婚	3,558	3,455	103	1.81	1.75

合計特殊出生率 注(2)	令和5年	令和4年
	0.96	1.02
	(1.20)	(1.26)

年齢調整死亡率 注(3)	令和5年	令和4年
男	4.8	5.0
	(14.1)	(14.4)
女	2.7	2.8
	(7.8)	(7.9)

()内は全国の数

注:(1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生＋死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生＋妊娠満22週以後の死産)千対である。令和5年10月1日現在の推計人口の値を用いて算出。

(2) 全国の率は厚生労働省政策統括官集計の人口動態統計(確定数)による。
率算出に用いた女性人口は、令和5年10月1日住民基本台帳(日本人)の値。母の年齢が15歳及び49歳の出生数には、それぞれ14歳以下、50歳以上を含め、分母となる女性人口は、年齢毎の算出数のままとしている(厚生労働省合計特殊出生率に準じる)。出生の実数には、母の年齢不詳を含むが、合計特殊出生率の算出に用いた出生数には母の年齢不詳は含まない。

(3) 率算出に用いた人口は、令和5年10月1日現在の住民基本台帳の値を用いて算出。